

芸術文化のまちづくり町民座談会



↑町の芸術文化政策アドバイザーの片山泰輔先生（写真左・静岡文化芸術大学教授）にご講演いただきます。

町では芸術文化のまちづくり条例の制定を進めています。芸術文化がなぜ私たちの暮らしに必要なのか、我が国における芸術文化政策研究の第一人者である片山泰輔先生の講演を聴いて、意見交換を行います。

日時：7月29日(日) 14:00～16:00

- ▶ 場所：総合体育館 3階研修室
- ▶ 対象：三芳町民または三芳町で芸術文化活動を行う人
- ▶ 申込み：直接会場にお越しください（無料）
- ▶ 問合せ：生涯学習課生涯学習担当 ☎515

第1部
講演「町民でつくる芸術文化条例」
芸術文化をまちづくりの政策として執り行うメリットを、講師の片山泰輔先生にお話いただきます。

第2部
町民座談会「町民が主役となる芸術文化条例」
講演を聴いて、どのような条例にすれば町の皆さんが幸せになるのか考えていきましょう。

information

三芳町農業塾 武蔵野の落ち葉堆肥農法を体感

日本農業遺産に認定された武蔵野の落ち葉堆肥農法を体感できる「三芳町農業塾」。収穫や落ち葉掃きを体験したり、農業者と交流して、三芳町の農業に詳しくなろう！



回数	日時	講座名	場所	料金
第1回	7/28(土) 10:00～13:00	日本農業遺産に認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」とは何か？	農業センター	1,500円 (食事・保険代)
第2回	7/29(日) 10:00～14:00	夏野菜の収穫体験とクラブづくり！	早川園	1,500円 (1組)
第3回	9/29(土) 9:30～13:00	「世界一のいも掘りまつり」に参加して、さつまいもの収穫やイベントのボランティアを体験してみよう！	早川農園 旧島田家住宅 上富小学校	800円
第4回	1月中旬	武蔵野の落ち葉掃きを体験してみよう！	多福寺地藏堂周辺	300円
第5回	2月中旬	「武蔵野の落ち葉堆肥農法」で育てられたさつまいもを食べながら農業者との交流を図ろう！	農業センター	無料

第1回は世界農業遺産認定に向けての決起集会も！

- ▶ 対象：どなたでも
- ▶ 定員：各回15人
- ▶ 申込み：下記に電話、FAX、メールのいずれかで申し込み。
- ▶ 問合せ：観光産業課 ☎215

↓三芳で育った野菜やお菓子などを販売。たくさんの方が来場しました。



買って、遊んで、三芳の魅力 カミトメマルシェ大盛況

6月3日(日)、汗が止まらないほどの陽気のなか、農業センターでカミトメマルシェが開催されました。三芳で育った野菜やお茶、地元で採れた食材を使ったお菓子やパンの販売、手作り雑貨や工作ワークショップなど、個性豊かな14のお店が集合。また、今回初めて、旧島田家住宅を利用した古民家ライブが行われ「三芳ウインドオーケストラ」による生演奏がにぎやかに響いていました。

↓みよし台第1区の皆さん。助成金で購入した備品と一緒に。



宝くじの助成金でまちを元気に! 平成30年度一般コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ助成事業を実施しています。今年度はみよし台第1区が助成金を受け、ホワイトボード、折りたたみテーブル、折りたたみ座卓、折りたたみ椅子、丸椅子、集会用テント、ワイヤレスアンプを購入しました。イベントなどに活用され、地域のつながりが一層深まります。

↓風のように一瞬で駆け抜けていく選手の姿に圧倒されます。



目の前で繰り広げられる熱戦! 町内で初の自転車レース開催

晴れ空が広がった、5月20日(日)。三芳町内初の自転車レース「ツール・ド・東入間第1回三芳町クリテリウム」が東入間青年会議所の主催で開催されました。レース部門は初参加者のフレッシュマンから長距離のエリートまで様々。選手の息づかいが聞こえるほどの近さで繰り広げられるレースは臨場感たっぷり。自然に囲まれたコースは「走りやすい」と選手からも好評でした。

↓住民の皆さんがさらに安心して暮らせる町をめざします。



災害時でも速く・正確な情報を 株式会社ジェイコムと放送協定締結

6月15日(金)、株式会社ジェイコムさいたま・株式会社ジェイコム北関東との「災害時における放送等に関する協定」締結・調印式が行われました。この協定は、町で災害が発生した場合に、テレビやインターネットで災害情報を伝え、被害を最小限に抑えるためのものです。今回の協定で住民の皆さんがますます安心して暮らせるような町をめざしていくことができます。